

自分の家の前は

自分で

清掃しましょう



側こうに
物を置かないで...

側こうや下水の清掃について、市役所への陳情や申し込みが多く出ていますが、市でもその都度現場を巡回し、計画的に清掃を行っています。

しかし、その現場を調査してみると、側こうの上に木材や雑片、土砂などを置き捨てている場合が多く見かけられ、清掃のさまたげにもなりますので、市ではつぎのことがらを皆さんにお願いしています。

1. 道路の上には物を置かないこと。
2. 側こうには雑片、土砂などを捨てないこと
3. 道路は皆さんのものですから、広くきれいに使うため、自分の家の前の道路や側こうは、自分で清掃するように心がけてください。

子どもの中だるみ

8月も10日すぎると、もうそろそろ夏休みも中だるみ、というところでしょう。

夏休みになったら……と、あれこれのしい計画をたてていた子どもたちも、暑さと休みの気楽さから、長い休みをもてあまし、日記もつけず、本も読まず、自分でも興味のないテレビをぼんやりながめて、まい日ごろ送っていません。

親も、どうせ休みなんだからと甘やかさないで、日常生活のリズムを整えましょう。

夏休みに入る前に立てた計画は、その後順調に進んでいるかどうか、このへんでいちど見直すこともいいでしょう。休みははじめの2～3日は、バリバリ宿題帳を書きすめ、あとは天気欄だけ書きこめばOKなんだと張り切っていたはずなのに……お母さんもタマにはお子さんの宿題帳を点検してやりましょう。今月の末になると、气象台や測候所の窓口に、お天気の記録を問い合わせてくる子どもさんが多く聞きました。

不規則な生活がクセになると、それが身についてなかなか直せません。夏休みは、まず、からだを丈夫にきたえて規則正しい生活に慣れてくることを、先生方は期待しています。

<交通・労働>

災害遺児に給付金 → 4月にさかのぼって支給

交通事故や労働災害によって、両親を失った児童や不具廃疾の親をもった児童がふえています。

このため、県では災害遺児愛護会を設立し、県内の皆さんからの暖かい募金で得たお金で、このような遺児の救済にのりだし、4月1日から給付金の支給を開始しました。給付金の支給規程をかいつまでお伝えしますとつぎのとおりになります。

<該当する遺児>

交通、労働または自然災害によって、父または母を失った義務教育終了前の児童。

<給付金額>

- (1) 見舞金 災害で父または母が死亡したとき 5,000円
- (2) 入学祝金 遺児が小学校、中学校(特殊学級含む)に入学するとき、ひとりにつき3,000円
- (3) 奨励金 在学中の遺児ひとりにつき、年3,000円以内
- (4) 卒業祝金 遺児が義務教育を終了したとき、ひとりにつき5,000円以内

<給付金の請求先> 福祉事務所民生児童係



映画選定委員会の決定

中劇 8月30日まで(9時～12時)

(題名) ◎キングギドラ対ゴジラ ◎いなかっぺ
◎アタックNo.1 ◎ムーミン

銀映 8月13日～8月17日(9時～12時)

(題名) ◎魔法のマコちゃん ◎どうぶつ宝島
◎タイガーマスク ◎のりものいろいろ
◎キックの鬼

日活 8月1日～8月10日

9時からと12時30分から

(題名) ◎ガメラ対深海怪獣ジクラ
◎透明剣士 ◎東海道お化け道中

料金

※中劇 ◎早朝9時までに入場した場合は小学生120円、中学生150円、父兄同伴200円
◎9時以降の入場は、小学生150円、中学生200円、父兄同伴350円

※銀映 料金は中劇の場合と同じ

※日活 ◎9時までに入場した場合、小学生120円、中学生150円。午後の部は中学生だけ対象150円

大館市の慰霊祭

戦没者の合同慰霊祭をつぎのとおり行ないます。多数ご参加くださいますよう、ご案内いたします。

とき 8月14日
じかん 午前11時から
ところ 市民体育館

当日は、アトラクションとして、民謡日本一の浅野梅若さん一行の公演を予定しています。

安全運転で快適な夏を過そう

夏の交通安全運動は、8月1日から8月10日まで全県一斉に展開されます。今度の重点推進目標は

- (1) こどもと老人の被害防止
- (2) 酒のみ運転と過労運転の追放、です

(1)の主な推進内容としては

<歩行者は>

- (イ) 子どものとび出しと直前横断をみんなで監視しよう。
- (ロ) 横断しようとする子どもや老人に手をかそう。
- (ハ) 「アブナイ！」と思われる子どもと老人には、声をかけよう。

<運転者は>

- (イ) 子どもと老人を見たら、危険信号と思い、細心の注意をしよう。
- (ロ) 子どもと老人には道をゆずり誘導しよう。

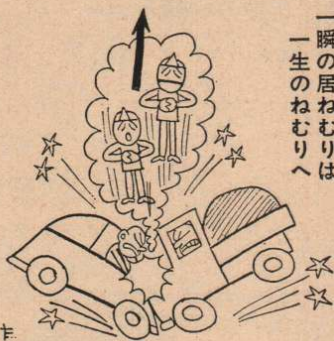
(2)の主な推進内容としては

<運転者は>

- (イ) 酒を飲んだときは、絶対に運転しない。
- (ロ) 運転中にお酒が出たら、車を止めて小休止しよう。

<家庭では>

- (イ) 車で出勤するときは、安全運転を呼びかけよう。
- (ロ) 車できた人には絶対に酒を飲ませない。



一瞬の居ねむりは一瞬の一生の居ねむり

- (イ) 寝不足、疲労のときは、ハンドルを持たせない。

<職場では>

- (イ) 運転する人には、絶対に酒を飲ませない。
- (ロ) 十分な休養と無理のない運行計画を立てよう。
- (ハ) 長距離運転のときは、代替要員をおくようにしよう。

以上の重点推進目標を達成するため、各市町村では、職員の街頭指導を強化すると共に、町内や部落内での交通安全の話合いを持たせながら、この夏は「交通事故ゼロの夏」にしよう、市でもその対策に真げんにとり組んでいます。

交通事故のない、明るい家庭生活を送るためにも、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

「たばこ」は市内で買いましょう

市民の皆さんが20本入のたばこ1箱を市内の小売店からお買いになると、14円31銭7厘の「たばこ消費税」が市に入ります。

昨年1年間に大館市内では1億3774万1000本のたばこが売られ、

9.556万1000円の消費税が市に入っており、道路や学校をはじめ一般行政費のたいせつな財源として使われておりますので、ご旅行などの時は市内のたばこをお持ちくださるようお願いいたします。